全15回シリーズ

未来への地図

㈱東京商工リサーチ 鹿児島支店 支店長 東郷 毅一 氏

主義

伸びる会社⑥

業績を伸ばす主義

将来の姿を明確に

■生き残れる会社

大海で羅針盤をなくしたとします。船はどこへ進んだら良いか分かりません。目的地の方角すら分からなくなります。これと同じことで会社に主義がないと伸びません。主義とは常に守られなければならない行動上の方針と言えます。その中には将来の姿がはっきり描かれていなければなりません。一点集中主義、顧客第一主義、売上重点主義など主義にもいろいろあります。このような主義が一つの言葉となって会社に定着しておれば伸びることは間違いありません。

これだけはと言ったような「これだけ主義」を定着させて集中的に励むのも一つの方法と言えます。

ある会社の話をします。創業して間もない頃のこの会社の主義は3倍主義でした。給料の3倍の行動、仕事量の3倍の努力、労働時間の3倍の投入、営業先訪問の3倍の実行、あらゆる面で3倍主義を打ち出し、それを実行しています。労働時間の3倍の投入は実際にはできることではありません。普通の人が3時間かけてやる仕事を1時間でやって退けます。しかも最大限の集中力を発揮しているから密度の高い良い仕事ができます。その会社には日曜日や祭日はありません。休日も自分の家で1週間の反省や次週の計画つくりをしています。このようなところに企業の生き残れる要因があるのです。

■挫折する会社

どんなに励んでも実入りの悪い人はいるようです。何かが抜けているとしか言いようがありません。そう言う人は抜本的に人生観を変えるしか道はないようです。例えば営業の人は内勤へ、製造の人は販売へと言ったように職場環境を変えて見るのも一つの方法かも知れません。主義は立派だが中をあけたら空っぽと言う人が得てしているものです。上層部がそのような人の集まりだったら組織全体がそのように流れていきます。

ある会社の話をします。歴史の長い由緒ある老舗企業です。長い間一つの主義を徹底して守り抜き繁栄の一途をたどってきました。ところが不況に突入して得意先が倒産していきます。あちらに何千万円、こちらに何千万円と不良債権が多発していきます。審査部長は「真面目に一生懸命やっているのにどうしてこのようなことが起きるの」と言って嘆いていました。再度、夢を取り戻そうと言うことになり売上挽回主義を打ち出しました。社員は必死になって顧客回りをしました。しかし、売り急ぐあまりに不渡手形をつかまされます。主義の中味はなくなっているのです。焼け石に水とはこのことです。主義の応用にもいろいろありましてこれを履き違えると大変なことになります。このようなところに企業の挫折する原因があるのです。

ゼネコンの再生を支援

建設業再生基本指針策定

国土交通省は19日、建設業の再生に向けた基本指針を策定した。政府の産業再生・雇用対策戦略本部が19日に策定した、産業全体を対象とする「企業・産業再生に関する基本指針」を踏まえたもので、全国展開している大手・準大手ゼネコン50～60社を対象に、政府の再生指針の基準以外に、収益性・安定性・健全性などの基準を設定し、過剰債務状態などにある企業の再生を支援していく。

建設業再生の基本的方向を「市場の縮小に対応した事業内容の見直しによる収益力の強化」と「経営基盤強化のための企業間連携」と設定。履行保証割合の引き上げ措置の導入を他省庁や関係特殊法人にも促進するなど「市場を通じた淘汰」や、入札参加資格審査時の点数加算など経営統合がマイナスとならない措置による「経営基盤強化に向けた取り組み」を促進していく。

来年早々に設置予定の産業再生機構による債権の買い取りや、産業活力再生特別措置法に基づく支援を行う対象企業の基準については、安易な企業救済とならないよう、政府の指針が規定している生産性向上基準と財務健全化基準以外に、独自の基準を設定。具体的には、比較優位部門への経営資源集中による事業規模の縮小、または2社以上の企業に経営統合・事業再編による「過剰供給構造の是正」と、収益性を示す売上高営業利益率や、自己資本比率などの安定性、固定比率などの健全性の各指標の数値が、当該企業の経営再建計画（3年以内）終了時に平均水準近くまで引き上げる「再生の確実性」を要件としている。再生の確実性の要件で掲げる「平均水準」は、大手・準大手ゼネコンの平均数値程度を想定しており、売上高営業利益率を例に挙げると、現状は2％となる。

今回策定した国土交通省の基本指針では、地方の中小・中堅建設業の再生についても別枠で提示。①不良不適格業者の排除②経営革新の推進③企業間連携の促進④中小・中堅建設業の事業再生支援⑤セーフティネットの整備－などの施策を引き続き進めていく方針だ。

交通誘導事故防止要領

有資格者の配置を

道建協等

日本道路建設業協会と全国警備業協会はこのほど、道路工事現場での交通誘導員の標準的な配置を示した「道路工事現場の交通誘導にかかわる事故防止要領案」を共同で作成した。要領では、1現場に1人以上の交通誘導警備1級・2級検定資格者を配置するよう努力することとしており、16通りの交通規制のパターンについて、交通誘導員の配置モデルや、配置場所ごとの交通誘導員の役割を示している。ただ、現在の資格者数では、すべての現場に配置が難しいため、1現場に交通誘導員を4人以上配置する場合、原則として1人の有資格者を配置するよう求めている。

また、要領では、交通誘導員は長時間の拘束と過度の緊張を強いられるため、交代要員の必要性も強調。交代要因は原則、1現場の配置人員3人（配置個所3カ所）につき1人以上配置し、交通量の多い幹線道路や交差点では配置人員2人（配置個所2カ所）につき1人以上配置することとしている。さらに、1現場の配置人数が6人を超える場合（配置個所6カ所以上）は、全体を総括して監督する「安全管理員」を配置するよう求めている。

一方、警備会社を選定する時の留意事項としては、①都道府県公安委員会発行の認定証の写しの提出を求めること②警備業者賠償責任保険付証明書または保険証券の写しの提出を求めること③交通誘導警備検定資格者の人数の報告を求めること－などを挙げている。

舗装施工監理技術者試験

来年2月14日から受付け

道路保全技術センター

道路保全技術センターは、15年度の1級・2級舗装施工監理技術者資格試験を15年6月22日に全国10会場で実施する。申し込み受け付けは2月14日から2月28日まで。受験申込書類は1月15日から、道路保全技術センター本部・支部、北海道道路管理技術センター、北海道開発協会、建設弘済会、日本道路建設業協会で販売する。

受験料は1級試験が1万5000円、2級試験が8000円。また、受験申込書類は1部1000円。

問い合わせは、道路保全技術センター技術検定室（☎03・5803・7811）まで。

県NPO連絡交流会

来月8日に鹿児島市で

NPOさつま主催の「第3回県NPO連絡交流会」が15年1月8日午前10時から、鹿児島市の安田ビルで開かれる。定員は申し込み先着順の50人。

また、同日午後2時から同場所で、経済産業省九州経済産業局など主催の「コミュニティビジネス巡回キャラバンin鹿児島」も開き、講演やパネルディスカッションが行われる。定員は申し込み先着順の100人。どちらも参加費は無料。

問い合わせ先は、ネイチャリング・プロジェクト（☎099・812・6366）まで。

きょうの天気

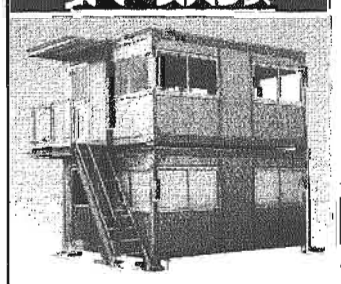
地方	天気	風	降水確率
薩摩	曇時々雨 昼前までは雷伴う	東強く のち北東やや強く	50％ 50％
大隅	曇時々雨 昼前までは雷伴う	東強く のち北東やや強く	50％ 50％
種子屋久	曇時々雨 昼前までは雷伴う	南東強く のち北東やや強く	50％ 50％
奄美	雨所雷伴う 夕方から曇	南西のち北西 共やや強く	60％ 60％

※降水確率：上段6時～12時、下段12時～18時

週間天気予報

鹿児島・種子・屋久地方					奄美地方		
日	曜	天気	降水確率	気温	天気	降水確率	気温
22	日		40％	17° 11°		40％	22° 17°
23	月	後	50％	16° 9°	後	50％	21° 16°
24	火	一時	50％	18° 10°	一時	50％	22° 16°
25	水	時々	30％	13° 6°	時々	30％	19° 13°
26	木	時々	30％	11° 4°	時々	30％	17° 12°

《概況》向こう一週間は、期間の前半は低気圧や前線の影響で雨の降る日がある。後半は冬型の気圧配置となりしぐれる所がある。

SPACE HOUSE が鹿児島に
スペースハウス

新登場
・簡単、スピーディーな作業
・安全性、快適性を重視
・コンセント、照明・換気扇付
・運搬時のコストダウン化
ハウス事業部
鹿児島支店
鹿児島市永吉町（アリーナ近く）
☎（099）250-5060番
FAX（099）285-5999番
串木野支店
串木野市さつま山（R3号線沿）
☎（0996）32-2839番
FAX（0996）32-4156番
スペースハウス「エクストラ」
販売・リース 県下総代理店
中央仮設株式会社
☎（099）229-5900